

報道関係者各位

2012 年 11 月 8 日
株式会社ネクソン

2012 年度第 3 四半期 連結業績のお知らせ

株式会社ネクソン（本社：東京都中央区、代表取締役社長：崔 承祐／チェ・スンウ、東証：3659、以下「当社」）は、2012 年度第 3 四半期業績（2012 年 7 月 1 日～9 月 30 日）を以下の通りお知らせ致します。

当社代表取締役社長である崔 承祐は、当決算発表について次のような見解を述べております。「当四半期においては、業績予想に比べ売上高は若干下回ったものの、営業利益は着実に上回りました。また、企業買収などの戦略的な展開についても発表し、既に PC 及びモバイルプラットフォームにおけるゲーム市場の急激な進化の勢いに乗じるための手段を講じております。また先日、『カウンターストライクオンライン 2』のクローズド β 及び『*Epic of the Three Kingdoms*』のオープンベータ β を開始致しました。更に本日、米国 Valve Corporation と共同で『*Dota 2 (Defense of the Ancients 2)*』を韓国及び日本において配信する旨発表しております。『*FIFA Online 3*』についても、第 4 四半期末の配信開始に向けて順調に開発中です。これらの展開は、過去に類を見ないパイプラインを構築するに至っており、2013 年以降の成長に向けての布石と考えております。

10 月 1 日には、日本のモバイル・ソーシャルゲーム開発会社である株式会社 gloops（以下「グループス」）の取得（子会社化）を発表致しました。これにより、当社グループは売上高において世界最大のモバイルゲーム開発会社となり、モバイル分野において更なる成長機会を得ることに成功しました。今後は、当社グループの人気 IP とグループスのグローバルレベルのモバイルゲーム開発力を集結させた上で、グループスの事業を海外へと展開することに注力して参ります。」

2012 年度第 3 四半期決算概要

- 連結売上高は 24,256 百万円、前年同期比横ばい（為替レートを一定とした場合は 3%増）となり、前回修正した業績予想を若干下回る。
- 営業利益は 10,032 百万円、同 8%減少となり、同業績予想を 8.5%上回る。営業利益率は 41.4%と予想比高め。連結売上高構成において中国の比率が上昇した一方で、他地域の比率が低下したこと、また新規ゲームタイトル配信に伴うマーケティング費用の一部を第 4 四半期へ先送りしたことが業績予想を若干上回る要因。
- 四半期純利益は 6,348 百万円、同 12%減少。
- 調整後四半期純利益は 6,791 百万円、同 10%減少。
- 1 株当たり四半期純利益は 14.63 円。調整後 1 株当たり四半期純利益は 15.65 円。
- 地域別売上高は下記の通り。

地域別売上高

（単位：百万円）

	第 3 四半期		増減率	増減率 (為替レート一定 ³)
	2011年度	2012年度		
中国	¥ 8,684	¥ 11,404	31%	36%
韓国	8,521	6,578	-23%	-20%
日本	3,459	3,231	-7%	-7%
北米	1,700	1,340	-21%	-22%
欧州及びその他の地域 ²	1,791	1,701	-5%	1%
連結売上高合計	24,156	24,256	0%	3%

注記：

¹ 上記の表は、売上高が発生した顧客の所在地を基礎とし内訳を記載したものであり、当社グループ各社のセグメント別売上高を記載したものではありません。

² その他の地域：英国、その他のアジア諸国及び南米諸国。

³ 為替レートを一定と仮定した場合の前期増減とは、2011 年第 3 四半期から為替レートが変動していないものと仮定した場合の成長率のことです。1,355 韓国ウォン/100 円、12.39 円/人民元、80.66 円/米ドル。

2012 年度第 4 四半期及び通期の業績見通し

当社は、既存事業に対する業績予想の見直し及びグループスの子会社化等を総合的に勘案し、2012 年度業績見通しを修正致しました。

2012 年度通期の連結売上高予想は、1,049 億円から 1,082 億円であり、内 62 億円から 67 億円をグループスによるものと見込んでおります。営業利益は、444 億円から 472 億円で、内 7 億円から 10 億円を同社によるものと予想しております。なお、当社グループを取り巻く国内外の情勢の変化が激しく、先行きの業績を予想することが困難な為、第 4 四半期及び通期予想は、レンジ形式によって開示しております。

連結業績見通し^{2,3}

(単位：百万円)

	2012年12月期 第 4 四半期			2012年12月期 通期		
売上高	27,463	～	30,700	104,973	～	108,210
営業利益	6,335	～	9,157	44,431	～	47,253
当期（四半期）純利益	3,381	～	5,471	28,876	～	30,966
調整後当期（四半期） 純利益 ¹	4,441	～	6,531	31,119	～	33,210
EPS（円）	7.78	～	12.59	66.75	～	71.59
調整後 EPS（円）	10.22	～	15.03	71.94	～	76.77

グループス業績見通し

(単位：百万円)

	2012年12月期 第 4 四半期			2012年12月期 通期		
売上高	6,200	～	6,700	6,200	～	6,700
営業利益	1,500	～	1,800	1,500	～	1,800
当期（四半期）純利益	900	～	1,080	900	～	1,080
調整後当期（四半期） 純利益 ¹	900	～	1,080	900	～	1,080
EPS（円）	2.07	～	2.49	2.07	～	2.49
調整後 EPS（円）	2.07	～	2.49	2.07	～	2.49

注記：

¹ 調整後当期（四半期）純利益とは、JGAAP で要求されている取得に関するのれん（及び取得が 2010 年 4 月 1 日以前に生じている場合は負ののれん）の非現金償却費用を控除した GAAP に基づかない数値です。当該数値は、投資者に当社グループの当期（四半期）純利益と、取得に関するのれんまたは負ののれんの償却費を業績に含めない企業（USGAAP に基づき財務報告を行っている企業等）の当期（四半期）純利益との比較を可能にするために提供しています。

² 連結業績見通しには、グループスの子会社化に伴って生じたのれんの償却額（見積額）を反映しております。

³ 連結業績見通しにおいて使用した為替レート的前提は、1,431.98 韓国ウォン/100 円、12.55 円/人民元、79.31 円/米ドル。

決算発表に関する電話会議及びインターネット中継

当社は、2012年11月8日の日本時間午後10時30分／米国東部標準時間午前8時30分より、証券アナリスト及び機関投資家向けに第3四半期決算及び今後の業績見通しについて英語による電話会議を開催致します。同時間には、当社IRサイト (<http://ir.nexon.co.jp/>) よりインターネット上で音声生中継にもアクセスすることができます。

また、電話会議の内容は、後日当社IRサイトにおいても掲載致します。

決算発表資料及びその他IR資料

決算発表資料及びその他IR資料については、当社IRサイトのIR情報ページ (<http://ir.nexon.co.jp/>) に掲載しております。

■株式会社ネクソン <http://company.nexon.co.jp/>

株式会社ネクソンは、1994年、韓国に設立され、2005年、日本へ本社を移転、2011年12月には東京証券取引所第一部に上場致しました。Free-to-play Modelの先駆者として、創業以来オンラインゲームを中心に開発、モバイルゲーム及びソーシャルゲームも制作・開発、配信しております。代表的なゲームタイトルである『メイプルストーリー』、『アラド戦記』、『カウンターストライクオンライン』、『マビノギ』及び『サドンアタック』といった当社が提供する豊富なゲームタイトルは60以上に上り、世界100カ国以上のユーザー層に支持されています。

■本リリースに関する報道機関からのお問い合わせ

取締役CFO兼管理本部長 オーウェン・マホニー

株式会社ネクソン 広報室（武藤、早川） 03-3523-7919